

2013年1月23日

農学における情報利用ゼミナール
登録者および受講希望者各位

東京大学大学院農学生命科学研究科
農学における情報利用研究フォーラム
グループ事務局長 溝口勝

飯舘村現場見学会について

「農学における情報利用ゼミナール演習」として、福島県飯舘村の現場見学会を実施します。この見学会では、村内数か所の農地を視察し、ITを用いた農地の放射線モニタリングについて学びます。また、村民の方との意見交換を予定しております。ゼミナール登録者および受講希望者（必ずしもゼミナール未登録者でも良い）は、1月30日17:00までにアグリコクーン事務局の参加者リストに記名してください。先着10名まで受け付けます。

記

日時： 2013年2月2日-3日（土曜日・日曜日）
場所： 福島県飯舘村佐須滑87

スケジュール（案）：

2月2日（土曜日）

8:00 東大発（マクロバス）
14:00 飯舘村現地着（移動途中で昼食）
14:30 農地モニタリング機器の見学
15:30 村内の農地視察
17:30 宿泊所到着（伊達市内）
18:30 夕食
19:30 農地モニタリング講義
22:00 就寝

2月3日（日曜日）

7:30 朝食
8:30 宿泊所発

9:00 飯舘村現地着

村民との対話

11:00 飯舘村発

17:00 大学着 (途中昼食)

【参加費】

宿泊費 (4 千円) と昼食代

【宿泊場所】

福島ふるさと体験スクール (予定)

〒960-0806 福島県伊達市霊山町山戸田花水 6

HP : <http://www.furusatotaiken.jp/> ブログ <http://00261471.at.webry.info/>

TEL&FAX 024-586-2647

【持参すべきもの】

おとまりセット一式 (寝着、タオル、着替え)

汚れてもよい服 (運動着、作業着など。防水加工だとなおよい)

長靴、防寒着 (とても寒い)

【問合せ先・連絡先】

溝口勝 (amizo@mail.ecc.u-tokyo.ac.jp)

【予習】

福島再生の会の活動

<http://www.fukushima-saisei.jp/>

【報告書】

見学会に参加後、報告書を A4 で 2 枚以上 (書式自由) 提出すること。

匿名とした後、HP に掲載します。(参考資料)

以上

農学における情報利用ゼミナール

科目番号: 12134
授業科目名: 農学における情報利用ゼミナール
担当教員: 大政謙次 (生物・環境工学専攻教授)
溝口勝 (情報学環教授/農学国際専攻)
学期・単位: 冬・1

○学修目標:

農学分野で情報通信技術 (ICT) を積極的に導入している現場を見学することにより、大学 (農学系研究科) として取り組むべき研究課題を掘り起こす。

○授業の方法・内容:

生産・流通・加工・消費の現場を選定し、現地見学会を実施する。現場で働く人々と大学院生との対話を通して、現場の抱えている行政的・技術的問題を整理する。

○成績評価基準:

現場見学会および勉強会への出席、それに関連するレポート提出に基づいて成績評価を行う。

参考資料:

1. アグリコクーン「農学における情報利用研究フォーラムグループ」TOP ページ
<http://www.agc.a.u-tokyo.ac.jp/fg5/top.html>
2. 「食の流通現場見学会」報告
<http://www.agc.a.u-tokyo.ac.jp/info/080805-6.html>
3. 「食の流通現場見学会」学生レポート
<http://www.iai.ga.a.u-tokyo.ac.jp/mizo/lecture/agc-info/>